

## 中山間地域における有機農業産地づくりに関する意識調査

アンケート実施期間 令和5年6月2日 ~ 令和5年6月11日  
 回答者数 116名 (登録者数 511名) うち配信成功数 432名)

### ●性別

男性	77	66.4%
女性	39	33.6%
計	116	

### ●年齢

20代以下	1	0.9%
30代	2	1.7%
40代	16	13.8%
50代	31	26.7%
60代	21	18.1%
70代以上	45	38.8%
計	116	

### Q1 あなたは、有機農業を知っていますか。

言葉もその内容も、よく知っている	21	18.10%
言葉もその内容も、だいたい知っている	64	55.17%
内容は知らないが、言葉を聞いたことがある	27	23.28%
知らない	4	3.45%
計	116	

### Q2 有機農業は、自然環境や生物多様性に及ぼす影響を少なくする取組です。このことを知っていますか。

よく知っている	24	20.69%
だいたい知っている	71	61.21%
知らない	21	18.10%
計	116	

### Q3 有機農業で生産された農産物が食の安全性に寄与すると思いますか。

そう思う	47	40.52%
ある程度そう思う	49	42.24%
どちらでもない	18	15.52%
全くそう思わない	2	1.72%
計	116	

### Q4 有機農業が持続可能な農業として評価されることについて賛成しますか。

多いに賛成する→Q6へ	23	19.83%
賛成する→Q6へ	58	50.00%
どちらでもない→Q6へ	30	25.86%
賛成できない→Q5へ	4	3.45%
全く賛成できない→Q5へ	1	0.86%
計	116	

### Q5 Q4「賛成できない・全く賛成できない」と回答した方。賛成できない理由は何ですか。（自由記載）

別紙参照

Q6 有機農業で生産された農産物について、どのようなイメージを持っていますか。(2つまで)

安全である	61	28.64%
値段が高い	66	30.99%
環境保全に貢献している	40	18.78%
栄養が優れている	4	1.88%
食味が優れている	10	4.69%
外観が悪い(虫食いなど)	10	4.69%
表示がわかりにくい	13	6.10%
特にない	5	2.35%
その他(自由記載)※別紙参照	4	1.88%
計	213	

Q7 あなたは有機農業で生産された農産物をどのくらい食べていますか。

進んで食べている(目安:週に1回以上)	9	7.76%
ときどき食べている(目安:月に1回以上)	31	26.72%
あまり食べていない(目安:年に数回以内)	26	22.41%
全く食べていない	8	6.90%
有機農業で生産された農産物かどうかを意識して食べていない	39	33.62%
有機農業で生産された農産物をどのくらい食べているかわからない	3	2.59%
計	116	

Q8 あなたは有機農業で生産された農産物を意識して購入していますか。

はい→Q9へ	27	23.28%
いいえ→Q11へ	89	76.72%
計	116	

Q9 Q8「はい」と回答した方。購入する理由は何ですか。(2つまで)

安全だから	12	25.00%
環境に優しいから	16	33.33%
栄養が優れているから	3	6.25%
食味が優れているから	3	6.25%
鮮度が良いから	3	6.25%
旬のものだから	1	2.08%
生産者を支援したいから	8	16.67%
農業の活性化につながるから	1	2.08%
その他(自由記載)※別紙参照	1	2.08%
計	48	

Q10 Q8「はい」と回答した方。主にどこで購入しますか。

青果店や個人商店	1	3.70%
スーパーマーケット、生協店舗	11	40.74%
農林産物直売所	6	22.22%
生産者からの直接購入	1	3.70%
マルシェ・特設市場	1	3.70%
インターネット販売会社	1	3.70%
有機食品宅配業者(生協等)	4	14.81%
その他(自由記載)※別紙参照	2	7.41%
計	27	

Q11 Q8で「いいえ」と回答した方。購入しない理由は何ですか。(2つまで)

値段が高いから	47	31.97%
品揃えが少ないから	17	11.56%
外観が悪い(虫食いなど)から	4	2.72%
購入できる場所を知らないから	24	16.33%
一般的な農産物との違いがわからないから	26	17.69%
「有機(オーガニック)」などの表示が本当か疑わしく思うから	23	15.65%
その他(自由記載)※別紙参照	6	4.08%
計	147	

Q12 有機農業で生産された農産物をどのくらいの頻度で食べたいと思いますか。

毎日	28	24.14%
週に2～3回程度	24	20.69%
週に1回程度	19	16.38%
月に2～3回程度	8	6.90%
月に1回程度	5	4.31%
特別なとき（年に数回）	9	7.76%
食べたいとは思わない	23	19.83%
計	116	

Q13 有機農業で生産された農産物を使用した外食（飲食店等）や中食（弁当等）を利用したいですか。

優先的に利用したい	25	21.55%
時々利用したい	55	47.41%
あまり利用したいと思わない	30	25.86%
利用しない	6	5.17%
計	116	

Q14 有機農業に関してどのような情報が欲しいですか。（2つまで）

有機農業の基礎知識	26	13.00%
有機農業で生産された農産物の選び方や保存方法	23	11.50%
有機農業で生産された農産物の生産者や生産地の情報	25	12.50%
有機農業で生産された農産物が購入できる場所	43	21.50%
有機農業で生産された農産物を使用しているレストラン等の情報	20	10.00%
有機農業で生産された農産物の安全性に関する情報	27	13.50%
有機農業で生産された農産物の栄養価に関する情報	8	4.00%
有機農業による環境保護の効果に関する情報	13	6.50%
その他（自由記載）※別紙参照	15	7.50%
計	200	

Q15 有機農業に関する情報を得るために、どのような手段が良いと思いますか。

ウェブサイト、SNS	42	36.21%
スーパーマーケットや直売所でのパンフレット配付	48	41.38%
有機農業に関する講演会やイベントの開催	5	4.31%
有機農業の見学や体験ツアー	10	8.62%
その他（自由記載）※別紙参照	11	9.48%
計	116	

Q16 中山間地域で有機農業産地づくりを推進することで、地域のイメージアップにつながるといいますか。

そう思う	28	24.14%
ある程度そう思う	52	44.83%
あまり思わない	29	25.00%
全く思わない	7	6.03%
計	116	

Q17 中山間地域で有機農業産地づくりを推進することに、どんなイメージを持ちますか。

自然豊かな環境を活かしているイメージがある	53	26.77%
安心・安全な食材が期待できるイメージがある	39	19.70%
地域ブランドとして地域活性化につながるイメージがある	40	20.20%
農業が活性化するイメージがある	15	7.58%
農産物の生産量が減少するイメージがある	6	3.03%
農産物の価格が高くなるイメージがある	16	8.08%
有機農業は人的な手間や労力がかかり、農業離れが進むイメージがある	14	7.07%
特にない	12	6.06%
その他（自由記載）※別紙参照	3	1.52%
計	198	

## ● Q5

農薬は農薬なので  
 農業の労働生産性がさらに下がると思うので。  
 草拔きの頻度が増えたり、病気の対応がつかずすぎて、現実的な商売ではない。  
 関連性が理解できない  
 農業生産性が低下して供給不足で価格が上がり、利用者が限定される。

## ● Q6

安全だと思っていたが実際はどうなのかわからないので  
 生産時の廃棄が多い  
 栽培が大変で生産量が安定しない。  
 食味に劣るものが多い。

## ● Q9

良いと思っていたので

## ● Q10

自家菜園  
 家庭菜園

## ● Q11

必要としている対象の農産物であれば購入する。必要としないモノは購入しない。  
 特別良いと思う製品がありません  
 購入できる場所が道の駅など限られた場所しかなく、近所に頻繁に行ける場所がない  
 購入していると思うが、意識して購入していない  
 一部の食材だけを有機食材にしたところで意味が無いと思っている。  
 食味に劣るものが多い。

## ● Q14

特になし  
 特になし  
 食品はスーパーで買うのでどこのスーパーでも売っていれば購入するが  
 特に必要な情報はない  
 有機農産物であると言う保証。どの程度有機農法でされたかを知る方法。  
 特別情報は要りません  
 コストに見合う効果がどのくらいあるか知りたい  
 有機食材を云々する前に、食材の自給率を考えるべきではないか？  
 有機農産物に興味がありません  
 有機農業のデメリット  
 例えば、地元有機農業で育て野菜に、統一された規定のラベルを貼って付加価値を付けて消費者に分かりやすくする。  
 いらぬ  
 有機農法で生産された食品の食味や環境への優位性。  
 有機農業を拡大する事で周りへの害虫などの悪影響はないか。  
 一般的なものとの値段の違い

## ● Q15

分からない  
 市政だよりOKAZAKIなどでの情報発信  
 生産者の意見  
 情報は特別要りません  
 興味がありません  
 スーパーの有機野菜コーナーに興味が無い人にも見てもらえる効果的なPOPを立てる。  
 回覧板  
 あらゆる方法  
 店頭で分かるようにして欲しい  
 いらぬ  
 ラベル

● Q17

有機農業はいいと思いますが、経済的に余裕がなければ手を出せないと思う。推進をして価格が下がるといいが、今のままの価格なら娯楽かと思う。

「おか野菜」や「おかベジ」などのブランド名を付けて、規格外の物も含めて、ふるさと納税の返礼品にしたら、市外へも広がると思います。私は川崎市に越したのでふるさと納税をよくしますが、野菜が有ると嬉しいです。広がれば買いに来てくれるのでは？と思います。

自身、小規模ながら家庭菜園で有機無農薬農法を実践しています。

☆アンケート回答にご協力いただいたみなさまへ

この度はアンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケートの内容については、中山間地域における有機農業産地づくりの参考にさせていただきます。

※集計は小数点第3位で四捨五入しているため数値の合計が100.00%にならないことがあります。